

2000年4月6日
衆議院憲法調査会

歴史の中の日本国憲法

東京大学法学部教授

北岡伸一

1、はじめに

「おしつけ」論と收憲論
「よい憲法」、「定着した憲法」

2、日本国憲法制定の政治過程

ポツダム宣言と初期対日政策
ハードピースの諸相
マッカーサーの立場
効率的な占領と画期的な改革
当時の政治経済情勢
マッカーサー草案とケーディス大佐
マッカーサー回想録の虚偽
日本国政府案の意味
芦田修正と文民条項

3、日本国憲法を考える前提

自然法と憲法と条約と法律
大日本帝国憲法と解釈改憲
美濃部憲法学と上杉憲法学
不戦条約、国連憲章、憲法9条

略年表

1945年

- 7月26日 ポツダム宣言
9月6日 米国の初期対日方針 (SWNCC150-4-A) 決定、22日公表
9月11日 東条英機ら逮捕命令
9月27日 マッカーサー、天皇と会見、天皇の利用
10月4日 マッカーサー、近衛國務相 (元首相) (東久邇内閣) を激励
10月9日 幣原内閣成立
10月11日 近衛を内大臣御用掛に任命
10月13日 松本蒸治國務相
11月1日 (この頃、餓死者続出、上野駅で最高一日6人)
12月2日 梨本宮逮捕
12月7日 ポーリー大使、賠償政策を発表
12月16日 近衛文麿自殺
12月18日 衆議院解散 (当初、選挙予定日は1月21日または22日)

1946年

- 1月1日 天皇、神格化否定の詔書
1月4日 公職追放決定
1月12日 総選挙は3月15日以降に延期
1月19日 マッカーサー、極東国際軍事裁判所条例を承認、22日、発表
2月1日 毎日新聞、松本案をスクープ
2月3日 マッカーサー・ノート

- 1、天皇は国の最上位にある (at the head of the state)。……
- 2、国権の発動たる戦争は、廃止する。日本は、紛争解決の手段として、さらには自らの安全維持の手段としても、戦争を放棄する。日本は、今や世界を動かしつつある、より崇高な理念に依拠して自らの防衛および保全を図る。日本は、陸・海・空軍のいずれを保有することもみとめられず、また、いかなる日本の武力にも交戦権が与えられることはない。
- 3、日本の封建制度は廃止される。……

- 2月4日 民政局、憲法草案作成に着手
2月8日 憲法改正要綱 (松本試案) 案、GHQへ提出
2月10日 民政局草案完成
2月12日 マッカーサー、上記草案を承認

| | |
|-------|------------------------------|
| 2月13日 | GHQ、松本試案を拒否、GHQ草案を手交 |
| 2月21日 | マッカーサー、幣原首相と会談、followers云々 |
| 3月2日 | 政府案を作成 |
| 3月4日 | 政府案をGHQに提出、5日、政府案確定 |
| 3月6日 | 政府案要綱発表 |
| 4月10日 | 総選挙 |
| 4月17日 | 政府、憲法改正草案正文発表 |
| 5月1日 | (11年ぶりのメーデー、宮城前に50万人) |
| 5月3日 | 極東軍事裁判始まる |
| 5月4日 | 鳩山一郎追放 |
| 5月19日 | (食糧メーデー、大会代表、首相官邸に座り込み) |
| 5月22日 | 吉田内閣成立 |
| 6月8日 | 枢密院、憲法草案可決 |
| 6月20日 | 吉田内閣、衆議院に憲法草案提出 |
| 7月29日 | 芦田委員長、修正を提案 |
| 8月20日 | 芦田委員会終了 |
| 8月24日 | 衆議院可決 |
| 9月1日 | 極東委員会、芦田修正を取り上げる |
| 9月20日 | 極東委員会、文民条項を入れるよう要請 |
| 9月24日 | 民政局長、吉田首相に文民条項の追加を要請、吉田これを受諾 |
| 10月6日 | 貴族院、憲法草案修正可決 |
| 10月7日 | 衆議院、憲法草案貴族院修正案に同意可決、日本国憲法成立 |
| 11月3日 | 日本国憲法公布 |
| 1947年 | |
| 5月3日 | 日本国憲法施行 |